

令和5年度 事業概要報告

1 概況

令和5年度の世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻、中東における紛争のエスカレートや気候変動の影響による物流・商流の混乱、また、アメリカと中国の対立をはじめとする各国の輸出規制強化など、景気後退のリスクが継続することとなった。

一方、我が国経済は、コロナ禍の影響を乗り越え、30年ぶりとなる高水準の賃上げや、企業の高い投資意欲など前向きな動きが見られ、改善しつつあるものの、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価の上昇に追い付いていないことから、政府は、構造的賃上げに向けた「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を策定し、経済の自立的な成長が期待された。

我々トラック運送業界では、「物流の2024年問題」を目前に控える中、昨年6月に貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律が可決・成立し、「標準的な運賃」と「荷主対策の深度化」の制度が、当分の間延長されることになり、また、7月には商慣行の見直しに向けた取組を加速させるため、国土交通省において「トラックGメン」が創設され、加えて、荷待ち・荷役に係る費用、燃料高騰分、下請けに発注する際の手数料等も含めて荷主企業等に適正に転嫁できるよう「標準的な運賃」と「標準運送約款」が改正されることとなった。

このような状況の下、我々は県民生活や産業・経済を支えるライフラインの一端を担うエッセンシャルワーカーとして、いかなる場合も安全・安心で良質なトラック輸送を止めることなく継続し、課せられた社会的使命を全うするべく、安全対策、環境対策、法令遵守の3点を柱に、令和5年度の事業計画に基づき、適正化事業、環境及び交通事故防止対策、法制・税制対策等について、行政・全ト協・九ト協・各種関係団体等と連携しつつ、次の事業を展開した。

2 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業

(公益目的事業)

(1) 地方貨物自動車運送適正化事業

ア 適正化事業指導員による巡回指導等

(ア) 巡回指導

事故に直結する運行・整備・労務管理面を重点に、上半期142事業所、下半期148事業所について巡回指導を実施した。指導件数は、次のとおり。

・ 事業計画等に係る指摘	33件
・ 帳票類の整備、報告等に係る指摘	35件
・ 運行管理等に係る指摘	294件
・ 車両管理等に係る指摘	71件
・ 労基法等に係る指摘	36件
・ 法定福利費に係る指摘	11件
・ 運輸安全マネジメントに係る指摘	30件

(イ) 適正化評議委員会の開催

貨物運送事業者、労働組合関係者、学識経験者、マスコミ関係者、荷主、一

般消費者からなる評議委員会を6月13日、12月15日の2回開催し、適正化事業の推進状況について説明、意見交換をした。

(ウ) 運輸支局との情報交換

適正化事業の効果的な推進を図るため、運輸支局長と適正化事業実施機関本部長が参加した適正化事業連絡会議を4月18日に開催した他、運輸支局との定例幹事会を毎月1回開催し、情報交換を行った。

イ 個別指導、研修会

(ア) 個別指導

巡回指導で改善の進まない事業者に対して、個別に帳票類の作成方法、改善事例等を提示するなどして改善を促した。

・ 改善指導事業所・・・204事業所

(イ) 研修会

a 運送事業者セミナー

令和6年4月から改正施行される改善基準告示により、今後変化していく運送事業のこれからを考えるべく、改正の趣旨、改正点の逐条解説などについて各支部ごとに講師を招聘し開催した。

・ 佐賀中部支部	令和5年10月30日	佐賀市	参加者42名
・ 佐賀西部支部	令和5年11月28日	武雄市	参加者12名
・ 佐賀北部支部	令和6年2月14日	伊万里市	参加者16名
・ 佐賀東部支部	令和6年2月22日	鳥栖市	参加者53名
			合計123名

b 運行管理者試験対策事業

令和5年度運行管理者国家試験の合格率向上を図るため、佐賀県トラック協会研修会館において2回にわたり試験対策の事前勉強会を実施した。

・ 第1回運行管理者試験対策	7月22日・23日	受講者17名
・ 第2回運行管理者試験対策	1月27日・2月3日	受講者27名

(ウ) 安全性評価事業（Gマーク制度）への協力

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするための安全性評価事業の実施に伴い5月10日・11日・12日・15日の計4日間、事業所への事前説明会を開催したほか、事業者からの個別相談を受けた。

(エ) 適正化指導員の能力向上

a 隣接県の指導員との小規模グループ研修

適正化指導員の巡回指導の技術向上と、情報交換を目的として、令和5年8月18日に長崎、福岡、大分、熊本、佐賀の5県で作る小規模グループ研修会が長崎県で開催され、指導員4名が参加した。

b 九州ブロック指導員との合同研修会

運輸局、運輸支局との連携強化及び指導員の巡回指導内容の平準化を目的とした、「九州・沖縄ブロック適正化事業指導員研修会」が、令和5年11月28日に大分県で開催され、指導員4名が参加した。

c 指導員特別教育への参加

指導員の指導能力向上を図るため、全ト協主催の初級研修及びシステム研修（4月～2名）、専門研修（9月～1名）、特別研修（11月～1名）、スキルアップ研修（3月～1名）に参加した。

ウ 各種啓発資料による普及啓発

(ア) 交通安全パトロールの実施

県内主要交差点等での定点監視等のパトロールを実施し、違反車両については該当事業所へ通報し、ドライバー教育等に活用させた。（63日間実施）

(イ) 各種啓発資料の作成・配布

過積載防止に係る各種啓発資料（過積載防止キャンペーン用ポスター900部、チラシ1,100部）を作成し、各季交通安全運動や過積載防止キャンペーン等の街頭広報活動において、トラックや一般ドライバー、更には荷主企業等に対して配布し、広報啓発した。

エ 苦情相談窓口

電話、投書等により73件を受理し、すべて適正に処理を行った。

(2) 助成事業

ア 交通安全・輸送適正化等事業における助成事業

トラック運送事業者(会員、非会員を問わず)を対象に各種助成事業を実施した。

(ア) 事故防止対策

「事業用自動車総合安全プラン2025」の各種施策、並びに「運輸安全マネジメント」の導入を推進するにあたり、ドラレコやデジタコ等の「EMS用機器等導入助成」と、その導入に係る事務所機器「EMS用機器等システム化助成」、また、後退時や左折時の後方・側方視野確認支援装置に対する「安全装置等導入助成」等、適正な交付金の活用による助成事業を展開した。

【佐ト協助成金額】

・ アルコール検知器導入助成	・ ・ ・	49台	1,926,800円
・ EMS用機器等導入助成	・ ・ ・	311台	6,220,000円
・ EMS用機器等システム化助成	・ ・ ・	2台	100,000円
・ 安全装置等導入助成	・ ・ ・	235台	3,924,076円

(イ) 自動車交通公害対策（環境・省エネ対策）

トラック輸送による排出ガス等の地域環境対策、地球温暖化対策や輸送コストの抑制を図り、輸送力を確保するため、「環境対応車等導入助成」を行った。

【佐ト協助成額】

・ 環境対応車等導入助成	・ ・ ・	127台	11,078,000円
--------------	-------	------	-------------

(ウ) 労働安全対策

ドライバーの健康管理、労災事故撲滅による安全輸送の確保に向け、不慮の脳・心疾患等を未然に防止するための「突発性運転不能障害疾患予防対策助成」や、睡眠時無呼吸症候群に対する「SAS検診助成」を行うとともに、輸送サービスの改善と無資格運転による荷役災害の防止を図るためのフォークリフトや小型移動式クレーン等の「技能講習等受講助成」、更には運送事業における若

年層等の労働力を確保するため、自社の運転者が大型免許・中型免許（中型限定解除を含む）・準中型免許（準中型限定解除を含む）・けん引免許を取得するための費用に対する一部助成等を行った。

【佐ト協助成額】

- ・ 突発性運転不能障害疾患予防対策助成・・・7,412名 15,051,057円
- ・ SAS受診促進助成・・・286名 745,000円
- ・ 技能講習等受講助成・・・49名 478,500円
- ・ 運転免許取得助成・・・58名 2,240,000円

イ 公共輸送サービス改善事業における助成事業

燃料・原材料価格の変動、景況悪化情勢に鑑み、国及び県が定める制度融資を利用した際の信用保証協会に支払う保証料の一部助成を行うこととしたほか、事業経営の健全化に資するため、中小企業大学校派遣に対する講習料の一部助成を行った。

- ・ 信用保証料助成・・・0件
- ・ 中小企業大学校派遣助成・・・4名

ウ 上部団体における助成事業

当協会の上部団体である全日本トラック協会が行う公益目的事業への助成を行った。

(ア) 輸送安全の確保

- ・ 安全装置等事故防止対策助成
- ・ 安全運転研修受講費用助成
- ・ 睡眠時無呼吸症候群検査助成
- ・ 中小企業大学校派遣助成
- ・ 血圧計導入助成
- ・ 若手ドライバー確保のための運転免許取得支援助成
- ・ 「働きやすい職場認証制度」認証取得助成
- ・ 自動点呼機器導入助成
- ・ トラックステーションの運営を行う団体に対する助成
- ・ 各種啓発資料の作成・運行実態調査等

(イ) 環境の保全

- ・ 環境対応車導入、アイドリングストップ支援機器等環境対策助成
- ・ 各種啓発資料の作成

(ウ) 適正化事業

- ・ Gマーク制度の周知のための広報普及活動

(エ) 輸送サービス向上

- ・ 輸送サービス相談の活性化及び引越管理者講習の開催
- ・ 大規模施設・設備の整備等利子補給事業に対する助成

(オ) 緊急輸送体制の整備

- ・ 災害発生時の緊急輸送体制の整備・強化

(3) 融資・利子補給事業

トラック運送事業の近代化、効率化の促進と振興を図り、輸送力の増強及び施設整備に係る資金の供給を行うことを目的に、トラック運送事業者が車両等の買い替え、物流施設の整備等に要する費用に係る融資に対し、利子補給事業を推進した。

- ・ 一般融資・・・10件
- ・ ポスト新長期融資・・・25件

(4) セミナー事業

ア 陸運事業者のための安全マネジメント研修の開催

9月16日、全てのトラック運送事業者が取り組むこととなっている「運輸安全マネジメント」の一方で、努力義務にとどまる「労働安全衛生マネジメントシステム」の両マネジメントを個別に理解し、かつ、一体的に運用することで効果的に事故及び労働災害の削減につなげることを目的に、陸上貨物運送事業労働災害防止協会所属安全管理士 田畑裕司氏を講師に招き開催、17名が参加した。

イ 荷主物流セミナー

12月6日、ガーデンテラス佐賀ホテル&リゾート（佐賀市）において、日頃からトラック運送事業にご愛顧いただいている荷主企業関係者をはじめ、一般消費者に対しても広く謝意を表すことを目的に、経済ジャーナリストの須田慎一郎氏を講師に招き、「2024年どうなる日本経済：景気回復に死角はないのか」をテーマに、令和5年度荷主物流セミナーを開催、政界、官界、財界での人脈や数々のスクープを基に日本経済の今後の展望などについて講演し、県内各地から荷主企業関係者、運送事業者及び一般消費者約99名が参加した。

ウ プラン2025目標達成セミナー

1月25日、ガーデンテラス佐賀ホテル&リゾート（佐賀市）において、全ト協が策定した「トラック事業における総合安全プラン2025（プラン2025）目標達成セミナー」を開催、2025年までに事業用トラックを第一当事者とする死者数と重傷者数の合計を970人以下とし、飲酒運転ゼロを目指すという目標を掲げ、かつ、死者数と重傷者数の合計を車両1万台あたり「6.5人以下」とする全都道府県の共通目標を達成するため、交差点事故及び追突事故防止をテーマに、最新の情報を織り込んだ事故防止対策について専門家（講師：SOMPORリスクマネジメント(株)シニアコンサルタント 土谷 隆司氏）によるセミナーを聴講することで理解を深めるとともに、自社での事故防止活動に役立たせるための小集団でのグループディスカッションを行い、会員101名が参加した。

エ 「標準的な運賃」活用セミナー

令和6年2月29日、人材確保対策が喫緊の課題であるトラック運送事業にとって、安定した輸送力を確保し持続的かつ収益力のある産業として発展していくために、適正な運賃・料金を収受し、労働環境の改善を図ることが求められるため、国交省が告示した「標準的な運賃」の考え方やその適用方法を踏まえ、運賃計算

方法に基づく荷主等との取引条件見直しに向けた対応と原価を適切に把握することに焦点を当てた、「標準的な運賃」活用セミナーを開催、会員 50 名が参加した。

(5) 競技会

○ 佐賀県トラックドライバー・コンテスト

8月5日、会員事業所を対象とした「第46回トラックドライバー・コンテスト佐賀県大会」を開催し、成績優秀者を全国大会(10月・茨城県)に派遣した。出場者は次表のとおり。

【県大会出場者数】

大型車部門	普通車部門	トレーラ部門	女性部門	合計
6名	13名	4名	0名	23名

【部門別優勝者】

部門	氏名	所属事業所
大型車	杉本 拓人	九州センコーロジ株式会社
普通車	横山 宜弘	日本通運株式会社 福岡航空支店 佐賀航空営業所
トレーラ	高柳 哲平	日本通運株式会社 久留米支店 鳥栖コンテナ事業所

なお、全国大会実施要綱により、同一事業所からの推薦は1名のみであることから、トレーラ部門は、第2位の石井太将選手（協業組合九州ロジテックカーゴ）を推薦した。

(6) キャンペーン事業

ア 交通安全県民運動に伴う街頭キャンペーンの実施

佐賀県警察本部や佐賀県高速道路交通安全協議会が主催した、長崎自動車道下り線・金立サービスエリアにおける各季の交通安全県民運動に伴う街頭キャンペーンに、当協会も参画し、高速道路利用者に交通安全グッズ、啓発チラシ等を配布し、交通事故の防止と安全運転を呼びかけた。

各季の運動名	開催日	場 所	参加者数
春の交通安全県民運動	令和5年5月13日(土)	金立SA	3名
秋の交通安全県民運動	令和5年9月23日(土)	金立SA	22名

イ セーフティ・トラック・チャレンジ 200 作戦の実施

運転者のモラル向上と交通安全意識の高揚を図ることを目的に、6月13日から12月29日までの200日間、「セーフティ・トラック・チャレンジ 200 作戦（無事故・無違反 200 日作戦）」を実施し、会員事業所 219 社、1,449 チーム 6,649 名(前年 6,662 名)が参加、81% (1,190 チーム) が無事故無違反を達成した。

ウ 貨物自動車点検整備推進運動

9月1日から10月31日までの2か月間、車両総重量8トン以上の大型車を対象とした点検整備推進運動（エアクリーナー点検）を展開、会員事業所 51 社の協

力を得て実施した。

(7) トラックの日事業

トラック運送業界の取組や現状への理解を目的として、「トラックは生活(暮らし)と経済のライフライン」をテーマに、例年10月9日を語呂合わせで「トラックの日」と定め、今回で31回目となるイベントを開催、佐賀市文化会館において初めての取組となる「トラックの日 ENJOY コンサート」と題した、佐賀市民吹奏楽団による演奏会による広報活動を展開した。

ア イベント概要

- (ア) 開催日時 令和5年10月15日(日) 13:30 ~ 15:35 天気:晴れ
- (イ) 場 所 佐賀市文化会館(佐賀市)
- (ウ) 参集人員 約600人
- (エ) 主な活動
 - ・ ENJOY コンサート(佐賀市民吹奏楽団による演奏会を開催)
 - ・ アンケート調査(一般100人 業界イメージに関するアンケート調査)
 - ・ お楽しみ抽選会(来場者全員が参加する抽選会を実施)

イ 「夢のトラック」絵画コンクール

「トラックの日」のイベントに合わせ、佐賀県教育委員会の後援を得て、県内の小学校から「夢のトラック」を題材に絵画を募集、最優秀賞6点、優秀賞30点、入選120点、総数156点の作品が選ばれた。また、各学年の最優秀賞作品については県内事業者のトラックに拡大ラッピングし、動く絵画として全国を走ることにした。(応募総数133校:6,533点)

(ア) 絵画コンクール表彰式

最優秀賞6名の表彰式を、イベントステージで実施した。

(イ) 絵画コンクール入選作品の展示

佐賀運輸支局敷地内において、最優秀賞の絵画貼付トラック(6台)を展示したほか、最優秀賞・優秀賞・入選の総数156点の入賞作品については、イベント当日に佐賀市文化会館ホワイエに展示した。

(8) トラック運送事業に係る規制緩和に関する調査研究および要望活動

ア 9月5日、ガーデンテラス佐賀ホテル&リゾート(佐賀市)において、「自民党政調懇談会」に馬渡会長、専務理事が出席し、令和5年度県予算・主要事業に対する提案事項について、自由民主党佐賀県支部連合会の福岡資麿会長をはじめ同党所属県議員に対し、燃油高騰対策に係る事業継続のための緊急要望を含む標準的な運賃に係る各種要望及び、働き方改革関連の予算確保や高速道路料金に関する大口多頻度割引の更なる継続等各種施策について要望を行った。

イ 9月12日、JAさが会館において馬渡会長、城内副会長等が佐賀県農業協同組合中央会会長大島信之氏、佐賀県農業協同組合長 楠泰誠氏等JAさが幹部に対して、県内の運送業界の窮状を説明するとともに、「標準的な運賃」や燃料費の上昇分を運賃に反映させる「燃料サーチャージ制」について理解を求める申し入れを行

った。

ウ 11月30日、佐賀県選出国会議員の古川康氏、今村雅弘氏、岩田和親氏、福岡資麿氏、山下雄平氏の秘書ら、また、公明党佐賀県本部 中本正一代表に対し、城内副会長、専務理事が運送業界の現状等を訴え、燃油高騰対策や税制改正等に向けた要望活動を行った。

エ 12月13日、自由民主党佐賀県支部連合会の福岡資麿会長への陳情のため、指山幹事長、古賀政調会長に対し、専務理事が運送業界の現状等を訴え、燃油高騰対策や税制改正等に向けた要望を行った。

オ トラック業界における長時間労働の抑制等について協議するため、国（国土交通省・厚生労働省）が主導して全国各都道府県に設置した、特区輸送における取引環境・労働時間等改善佐賀県地方協議会の第15回目が3月12日に開催され、事業者団体代表及び運送事業者代表の委員がそれぞれ出席した。

カ 3月15日、国や県内経済団体、労働団体及び関係業界団体合わせて13の機関や団体が連携・協力し、労務費、原材料費、エネルギーコスト等の上昇分を適切に価格転嫁することについての機運を醸成することにより、サプライチェーン全体での共存共栄、付加価値の向上を図り、もって県内中小企業・小規模事業者の稼ぐ力を高めることを目的に、佐賀県庁において、山口祥義佐賀県知事の呼びかけに応じ、「価格転嫁の円滑化に関する協定」の締結式に馬渡会長が出席し、協定を締結、協定書に署名した。

(9) 広報普及活動

会員・非会員を問わず全事業者に対し、ホームページや各種マスメディア等を通じて、国・県の施策や当協会の活動指針を周知した。

また、機関誌「SAGAトラック時報」を毎月1回発行し、貨物運送業者や関係団体、関係行政機関、地方自治体に送付し、当協会の運営に理解と協力を求めた。

- ・ SAGAトラック時報の発行：12回(令和5年4月～令和6年3月)
- ・ 協会ホームページ(随時更新)
- ・ 自由帳：約7,600枚(新入学児童へ)
- ・ 佐賀県運転免許センター内掲示板広告
- ・ ゆめタウンさが内ビジョン広告
- ・ チラシ・ポスター作製：過積載防止
- ・ 新聞広告掲載：佐賀新聞(9企画)・物流ニッポン(6企画)・輸送経済新聞(3企画)・西日本新聞(1企画)・カーゴジャパン(2企画)・
- ・ テレビ広報：サガテレビ(4企画)
- ・ ラジオ広報：NBCラジオ(5企画)・FM佐賀(5企画)
- ・ 協賛広告掲載：スペシャルオリンピックス日本・佐賀
- ・ ユニファイドスポーツ2023
- ・ 冊子広報：財界九州・防犯さが

- ・ その他：郵宣協会・経営者協会広報・さが維新まつり・高木瀬地区掲示板

(10) 緊急・救援輸送対策事業

ア 各種会議訓練への参加

- ・ 第1回佐賀県原子力防災訓練全体会議：7月19日（佐賀市）
 - ・ 第2回佐賀県原子力防災訓練全体会議：9月4日（佐賀市）
 - ・ 令和5年度佐賀県原子力防災訓練：10月14日（江北町・鳥栖市）
- 会員車両2両参加

イ 豚熱発生に伴う物資輸送

8月30日、唐津市内の養豚場で発生した豚熱について、佐賀県からの要請に基づき、消毒用資機材等の緊急輸送を実施した。

- ・ 出動日数 23 日間・ 出動事業者数 4 社・ 出動車両数 81 両

ウ 高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う物資輸送

11月25日、鹿島市内の養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、佐賀県からの要請に基づき、消毒用資機材等の緊急搬送を実施した。

- ・ 出動日数 10 日間・ 出動事業者数 11 社・ 出動車両数 40 両

エ 能登半島地震に伴う物資輸送

令和6年1月1日、能登半島において発生した地震に伴い、佐賀県からの要請に基づき支援物資の緊急輸送を実施した。

- ・ 出動日数 4 日間・ 出動事業者 1 社・ 出動車両数 3 台

3 施設の賃貸事業及び帳票類等の販売（収益事業）

(1) 施設および機器の賃貸

当協会研修施設の一部を佐賀県キット利用協同組合や陸上貨物運送事業労働災害防止協会佐賀県支部等へ、また、敷地の一部を個人契約駐車場等として賃貸しているほか、会議室を会員事業者、関係団体等へ賃貸した。

会議室の貸出状況は次表のとおり。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
7回	5回	8回	7回	4回	8回	39回
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
9回	8回	6回	6回	4回	7回	79回

(2) 物品販売

法令で義務付けられている帳票類を販売した。販売件数は、次表のとおり。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
181件	335件	188件	313件	386件	146件	1,549件
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
410件	179件	307件	281件	297件	199件	3,222件

4 福利厚生事業及び表彰事業等（共益事業）

（1） 行政庁提出書類の作成・助言・指導

ア 事業計画変更認可申請（車庫等の新設など）	45 件
イ 認可事項変更届（社名、役員等の変更など）	79 件
ウ 運行管理者・整備管理者の選任、解任届	381 件
エ 事業計画事前変更届（増車、減車、代替など）	1,491 件

（2） 福利厚生施設利用の助成

特約保養施設を利用した会員及び家族に、その一部料金を助成した。

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上期計
14 名	56 名	22 名	43 名	17 名	19 名	171 名
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年度計
19 名	47 名	63 名	61 名	13 名	15 名	389 名

（3） 表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ、事故防止対策に努め、社会的地位の向上に貢献した個人にその栄誉を称え表彰した。

- ・ 永年勤続役員 15 年以上・・・1 名
- ・ 永年勤続従業員 20 年以上・・・3 名
- ・ 無事故かつ成績優秀運転者

30 年以上	25 年以上	20 年以上	15 年以上
3 名	5 名	2 名	5 名
10 年以上	5 年以上	計	
13 名	26 名	54 名	

（4） 助成事業

ア ドライバーの安全意識や運転技術向上のため、ドライビングアカデミー ONGA(福岡県)等で実施している研修に参加したドライバーの受講料を助成した。

- ・ ドライバー安全運転実技研修助成・・・107 名 4,726,500 円

イ 事業者の安全運行確保に資するため、(独)自動車事故対策機構、南鳥栖自動車学院、ドライビングアカデミーONGA、伊万里自動車学校が実施する適性診断受診料の助成を行った。

- ・ 適性診断受診料助成・・・3,092 名 7,420,800 円

ウ 事業者の交通安全指導に活用するため、自動車安全運転センター佐賀県事務所の運転記録証明発行手数料の助成を行った。

- ・ 運転記録証明料助成・・・7,523 名 5,040,410 円

エ (独)自動車事故対策機構・南鳥栖自動車学院・伊万里自動車学校が実施する、

貨物自動車運送事業法第 23 条で定められた研修「運行管理者等一般講習」の受講を促進するため、受講料の助成を行った。

- ・ 運行管理者等講習助成・・・806 名 2,579,200 円

(5) 後継者育成事業

ア 若手経営者及び後継者等を対象とした事業経営等の専門講習会・研修会を開催したほか、青年部会及び女性部会員を他団体主催研修会等へ参加させ、経営者としての資質の向上を図った。参加状況は、次のとおり。

◆青年部会関係

- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会第 1 回役員会 (熊本県) 3 名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会代表者会議 (熊本県) 1 名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会第 2 回役員会 (宮崎県) 4 名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会代表者会議 (宮崎県) 1 名参加
- ・ 九州地区運輸青年部連絡協議会第 3 回役員会 (福岡県) 3 名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会代表者会議 (福岡県) 1 名参加
- ・ 全ト協青年部会第 1 回全国代表者協議会 (東京都) 1 名参加
- ・ 九州地区運輸青年部連絡協議会第 4 回役員会 (宮崎県) 4 名参加
- ・ 全ト協青年部会第 2 回全国代表者協議会 (東京都) 1 名参加
- ・ 全ト協青年部会九州ブロック宮崎大会 (宮崎県) 14 名参加
- ・ 全ト協青年部会第 3 回全国代表者協議会 (東京都) 1 名参加
- ・ 全ト協青年部会全国大会 (東京都) 9 名参加

◆女性部会関係

- ・ 九州ブロック女性協議会第 1 回役員会 (東京都) 1 名参加
- ・ 全ト協女性部会全国代表者協議会 (東京都) 1 名参加
- ・ 九州ブロック女性協議会第 2 回役員会 (長崎県) 1 名参加
- ・ 全ト協女性部会全国研修会 (東京都) 1 名参加
- ・ 全ト協女性部会九州ブロック研修会 in 熊本 (熊本県) 9 名参加

イ 貨物運送業界の社会的地位向上と県内学童の交通事故防止啓発を図るとともに、トラック輸送の役割について興味を持たせるため、県内小学校を対象に、物流業界及びトラックについての出前授業を青年部会が実施した。

(ア) 実施状況 令和 5 年 10 月 31 日 (火)

伊万里市立伊万里小学校 (伊万里市)

令和 5 年 11 月 28 日 (火)

小城市立桜岡小学校 (小城市)

(イ) 受業児童 各小学校 5 年生 児童約 170 名

(ウ) 主な内容 ・ 座学「社会科物流交流授業」(講師 黒川淳一 青年部会長)

・ 青年部会員等によるトラックの紹介と交通安全教室

・ ウイング車・ダンプ車・冷凍車を小学校に乗り入れ、ウイング車の開閉体験、ダンプ車の荷台上げ降ろし見学、冷凍車荷台体験、荷台での集合写真撮影

(6) 労働災害防止大会

1月25日、陸運労災防止協会佐賀県支部との共催による「第60回労働災害防止大会」を佐賀市において開催、約100名の参加者に対し、安全衛生諸施策、労働関係法令周知等、適切な労務管理・時間管理について促した。

(7) フォークリフト運転競技大会

7月15日、全国大会への出場選考を兼ねた佐賀県フォークリフト運転競技大会を佐賀市で開催し、会員事業所から16名が参加、優勝者の小林耕平選手（日本通運株式会社福岡航空支店佐賀航空営業所）を全国大会（10月・愛知県）に派遣した。

(8) その他の事業

ア 全国トラック運送事業者大会への参加

令和5年10月5日、北海道において開催された、第28回全国トラック運送事業者大会に馬渡会長以下13名が参加した。

イ 他機関と連携した業界の人材確保対策

物流業界の2024年問題を目前に控え、働き方改革を推進するためには人材の確保は何よりも喫緊の課題であることから、ハローワーク等の各機関と連携して、初めての試みとなる「運輸業界就職合同面談会」を各地で開催した。

- ・令和5年12月11日 唐津市
- ・令和6年1月17日 唐津市
- ・令和6年1月18日 鹿島市
- ・令和6年2月5日 伊万里市
- ・令和6年2月15日 武雄市
- ・令和6年2月19日 鳥栖市
- ・令和6年2月22日 佐賀市

5 協会主催の会議

(1) 総会

開催日	場 所	事 項
令和5年 5月24日	ホテルニューオータニ佐賀 (佐賀市)	第1号議案 令和4年度事業概要報告 第2号議案 令和4年度収支決算報告 報告1 令和5年度事業計画 報告2 令和5年度収支予算

(2) 理事会

開催日	場 所	事 項
令和5年 4月24日	佐ト協	(第1回) 第1号議案 令和4年度事業概況報告 第2号議案 令和4年度収支計算書の承認 第3号議案 令和4年度会計及び業務監査報告 第4号議案 令和5年度協会長表彰候補者の承認 第5号議案 第46回佐賀県トラックドライバーコンテストの開催 報告1 会費の滞納状況 報告2 新入学児童に対する交通安全自由帳の贈呈式開催結果 報告3 令和5年度当初における正会員数の報告 報告4 令和4年度下半期における業務執行状況 報告5 全国専務理事業務連絡会議の開催結果
8月23日	佐ト協	(第2回) 第1号議案 入退会事業者の承認 第2号議案 令和6年通常総会の開催(案) 第3号議案 商工債券の更新 報告1 新トラックセンター建設(仮称)WGの開催結果 報告2 第46回佐賀県トラックドライバーコンテスト結果 報告3 静岡県ト協理事との交流会(9/7) 報告4 令和5年度Gマーク申請状況 報告5 全国専務理事業務連絡会議の開催結果

<p>12月6日</p>	<p>ガーデンテラス佐賀 ホテル&リゾート (佐賀市)</p>	<p>(第3回) 第1号議案 入退会事業者の承認 第2号議案 上半期における各会計の進捗状況 第3号議案 助成事業の要綱の一部改正 第4号議案 専門部会の新規設置 報告1 新トラックセンター建設WG会議開催結果 報告2 令和5年度上半期における業務執行状況 報告3 令和5年家畜伝染病に関する概要及び対応 報告4 各種行事等の開催結果</p>
<p>令和6年 3月25日</p>	<p>佐ト協</p>	<p>(第4回) 第1号議案 入退会事業者の承認 第2号議案 令和6年度事業計画(案) 第3号議案 令和6年度各会計収支予算(案) 第4号議案 令和6年度通常総会上程議案について 第5号議案 第47回佐賀県トラックドライバーコンテストの開催 報告1 令和5年度「セーフティ・トラック・チャレンジ200作戦」実施結果 報告2 令和5年度Gマーク認定結果 報告3 新トラックセンター建設WG会議開催結果 報告4 新規部会(重量部会、飼料・畜産部会)の設置 報告5 全国専務理事業務連絡会議概要報告</p>

(3) 委員会

開催日	場 所	事 項
令和5年 4月17日	佐ト協	○ 第1回交付金運営委員会 1 令和4年度 交付金事業会計の収支決算報告 2 令和4年度 基金会計の収支決算報告 3 その他
5月17日	佐ト協	○ 第1回研修会館建設検討特別委員会（新トラックセンター建設）WG会議 1 現在までの進捗と今後の進め方 2 その他
6月13日	佐ト協	○ 第1回適正化評議委員会 1 令和4年度上半期巡回結果 2 安全性評価事業（Gマーク制度） 3 令和5年度適正化事業活動方針 4 行政との連携等 5 トラック協会の活動状況等
7月26日	佐ト協	○ 第2回研修会館建設検討特別委員会（新トラックセンター建設）WG会議 1 前回の振り返りと今後の進め方 2 建設資金調達に関わるトラック協会会計の仕組み 3 その他
8月7日	佐ト協	○ 第2回交付金運営委員会 1 商工債券（5年）の満期 2 ドライバー等安全運転実技研修の講習機関推薦 3 その他
12月1日	佐ト協	○ 第3回交付金運営委員会 1 令和5年度交付金会計・基金会計の上半期執行状況 2 助成事業要綱の一部改正
12月4日	佐ト協	○ 第3回研修会館建設検討特別委員会（新トラックセンター建設）WG会議 1 前回の振り返りと今後の進め方 2 新トラックセンター建設に関わる基本構想
12月15日	佐ト協	○ 第2回適正化評議委員会 1 令和5年度上半期の巡回結果等

<p>令和6年 1月19日</p>	<p>佐ト協</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2 安全性評価事業（Gマーク制度） 3 その他活動状況 4 トラック協会の活動状況 5 その他 <p>○ 第4回交付金運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 令和5年度予算の執行状況 2 令和6年度助成事業及び要綱の一部改正 3 令和6年度交付金会計（案）・基金会計収支予算（案） 4 佐賀県物流2024年問題対策補助金概要 5 その他
<p>3月18日</p>	<p>福岡県</p>	<p>○ 第4研修会館建設検討特別委員会（新トラックセンター建設）WG会議（視察）</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 北九州緊急物資支援センター 2 筑豊緊急物資支援センター

(4) 全日本トラック協会

開催日	場 所	事 項
令和5年		
4月6日	東京都	全国専務理事業務連絡会議
4月19日	東京都	新規採用職員研修
4月21日	Web	引越講習に係る講師連絡会議
4月25日	東京都	第1回適正化事業指導員全国研修「初級研修」
4月27日	東京都	貨物自動車運送適正化事業実施機関情報処理システムに係るシステム研修
4月28日	Web	輸送事業部業務関連会議
5月11日	東京都	第1回総務委員会
6月1日	東京都	正副会長会議、第200回理事会
6月16日	東京都	青年部会 全国代表者協議会
6月29日	東京都	正副会長会議、第100回通常総会、第201回理事会
7月13日	東京都	正副会長会議、第244回常任理事会、第202回理事会 合同会議
7月19日	東京都	女性部会 全国代表者協議会
7月25日	大阪府	緊急正副会長会議
7月28日	北海道	全国専務理事業務連絡会議
8月25日	東京都	第58回物流政策委員会
8月31日	東京都	適正化事業指導員全国研修「専門研修」
10月3日	北海道	第28回全国トラック運送事業者大会事前打合せ会 正副会長会議、第27回全国トラック運送事業者大会
10月13日	東京都	第55回環境対策・GX推進委員会
	東京都	女性部会 全国研修会
10月20日	三重県	青年部会 中部ブロック大会 交流会
10月21日	茨城県	第55回全国トラックドライバーコンテスト
11月7日	東京都	正副会長会議、第2回総務委員会
11月9日	愛知県	適正化事業指導員全国研修「特別研修」
11月21日	東京都	青年部会 第2回全国代表者協議会
11月24日	熊本県	女性部会 九州ブロック研修会 in KUMAMOTO
11月29日	東京都	第59回物流政策委員会
12月7日	東京都	正副会長会議、第203回理事会
12月12日	東京都	「園芸物流改善の状況報告」全農との打合せ
12月16日	東京都	第59回物流政策懇談会
令和6年		
1月11日	東京都	全国専務理事業務連絡会議
1月23日	東京都	新年賀詞交歓会
2月1日	東京都	第21回労働安全・災害防止委員会
2月16日	東京都	青年部会 全国大会
2月19日	東京都	正副会長会議・第3回総務委員会
2月20日	東京都	第60回物流政策委員会

2月22日	東京都	第22回経営改善・DX推進委員会
2月27日	東京都	第56回環境対策・GX推進委員会
3月1日	Web	令和5年度助成事業等に係る実務担当者会議
3月5日	東京都	第5回ダンプトラック部会長会議
3月7日	東京都	正副会長会議 第18回全国適正化事業実施機関本部長会議及び第204回理事会
3月15日	東京都	食料品部会 研修会
3月22日	東京都	適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」

(5) 九州トラック協会

開催日	場 所	事 項
令和5年		
4月5日	福岡県	第1回九州ブロック食料品部会
4月11日	福岡県	第1回物流政策委員会
4月12日	熊本県	九州地区運輸青年部連絡協議会九州各県会長連絡協議会
	熊本県	九州地区運輸青年部連絡協議会第1回役員会及び物流DX研修
5月15日	熊本県	第1回九州ブロック専務理事業務連絡会議
5月29日	宮崎県	九州地区運輸青年部連絡協議会九州各県会長連絡協議会第2回役員会
6月20日	佐賀県	第2回九州ブロック専務理事業務連絡会議 第1回理事会 第75回通常総会
6月27日	福岡県	九州・沖縄ブロック適正化事業担当部課長会議
7月19日	東京都	九州ブロック女性協議会 第1回役員会
8月18日	長崎県	適正化 北部九州5県小規模グループ研修会
9月8日	福岡県	九ト協食料品部会 全体会議及び実務担当者研修会
9月14日	長崎県	九州ブロック女性協議会 第2回役員会
9月14日	福岡県	九州地区運輸青年部連絡協議会九州各県会長連絡協議会第3回役員会
9月29日	福岡県	九州ブロック食料品部会 全体交流会
10月19日	香川県	九州・中国・四国ブロック各県トラック協会専務理事業務連絡会議
11月1日	福岡県	第45回九州地区物流政策懇談会
11月13日	福岡県	第3回九州ブロック専務理事業務連絡会議、第2回理事会
11月28日	大分県	九州・沖縄ブロック適正化事業指導員研修会、適正化事業連絡会議
12月4日	佐賀市	九州各県トラック協会事務局長及び担当者会議
12月11日	宮崎県	九州地区運輸青年部連絡協議会 九州地区運輸青年部会長会議及び第4回役員会
令和6年		
2月7日	福岡県	各種委員会（総務・物流政策・適正化事業・広報）合同会議
2月13日	福岡県	第1回九州ブロック重量部会
2月26日	東京都	第29回全国トラック運送事業者大会 第1回準備委員会
2月28日	福岡県	第1回九州ブロック飼料・畜産部会
3月4日	熊本県	第4回専務理事業務連絡会議及び第3回理事会

(6) 行政関係等

開催日	場 所	事 項
令和5年		
4月13日	佐賀市	内外情勢調査会 佐賀支部懇談会
4月18日	佐賀市	佐賀県貨物自動車運送適正化事業連絡会議
4月18日	佐賀市	佐賀労働災害防止対策協議会
4月19日	佐賀市	佐賀県経営者協会 総務委員会
5月11日	佐賀市	春の交通安全県民運動出発式
5月15日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 第68回通常総会
5月17日	佐賀市	第1回佐賀県物資輸送拠点の設置運営訓練
6月8日	佐賀市	佐賀県防災会議委員との意見交換会
5月31日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会
6月2日	Web	佐賀県災害時交通マネジメント検討会
6月22日	佐賀市	佐賀県交通安全協会 第21回評議員会
7月10日	佐賀市	農産物輸送に係る2024年問題に対する農林水産省との意見交換会
7月18日	佐賀市	運輸分野 働き方改革・雇用管理改善・人材確保対策推進協議会
7月19日	佐賀市	佐賀県原子力防災訓練「第1回全機関会議」
7月20日	佐賀市	SAGA2024 実行委員会 第14回総会
8月3日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会
8月18日	佐賀市	第128回佐賀県自動車事故防止推進協議会
8月30日	Web	第1回佐賀県交通渋滞対策協議会
8月31日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 第2回正副会長会議
	佐賀市	SAGA2024 国スポ・全障スポ開催に係る交通円滑化推進会議
9月4日	佐賀市	佐賀県原子力防災訓練「第2回全機関会議」
9月6日	佐賀市	佐賀県過積載防止対策連絡会議
9月15日	Web	第1回指定公共機関国民保護担当者研修会
10月6日	佐賀市	テロ対策パートナーシップ佐賀 分科会
10月11日	宮城県	佐賀県中小企業団体全国大会
10月14日	佐賀県	佐賀県原子力防災訓練
10月18日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会 安全性優良事業所佐賀運輸支局長表彰式
10月31日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 第3回正副会長会議
11月1日	佐賀市	第2回佐賀県物資輸送拠点の設置運営訓練
11月15日	佐賀市	佐賀県経営者協会 総務委員会 物流拠点設置における地域経済活性化の可能性に関する調査研究会第2回委員会
11月29日	佐賀市	佐賀県冬期道路交通確保対策調整会議
12月11日	唐津市	運輸業界就職事前説明会
12月22日	佐賀市	家畜伝染病防疫活動協力に関する感謝状贈呈式

令和6年		
1月4日	佐賀市	佐賀市商工会議所連合会・佐賀商工会議所共催 新年賀詞交歓会
1月10日	佐賀市	佐賀県経営者協会 新春総務委員会
1月11日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 中小企業組合トップセミナー 佐賀県中小企業政策推進協議会総会 佐賀県中小企業団体中央会 第3回役員会
1月17日	唐津市	運輸業界合同就職面談会
1月18日	鹿島市	運輸業界合同就職面談会
1月24日	佐賀市	第1回国際海上コンテナの陸上運送の安全確保のための九州地方連絡会議
1月26日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会
2月1日	佐賀市	物流拠点設置における地域経済活性化の可能性に関する調査研究会第3回委員会
2月5日	伊万里市	運輸業界合同就職面談会
2月15日	武雄市	運輸業界合同就職面談会
	佐賀市	第1回佐賀県交通渋滞対策協議会ワーキング部会
2月19日	鳥栖市	運輸業界合同就職面談会
2月22日	佐賀市	運輸業界合同就職面談会
2月29日	佐賀市	農産物輸送効率化に係る懇談会
3月6日	佐賀市	佐賀県経営者協会 総務委員会
3月7日	佐賀市	自動車運送事業者自動車無事故表彰
3月12日	佐賀市	第15回トラック輸送における取引環境・労働時間改善佐賀県地方協議会
3月15日	佐賀市	価格転嫁の円滑化に関する連携協定及び締結式 第129回佐賀県自動車事故防止推進協議会
3月26日	佐賀市	第59回佐賀県防災会議
3月27日	佐賀市	佐賀県経営者協会 第88回会員総会
3月28日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 第4回正副会長会議、第4回役員会